

現代中国女性史年表追補 11 (2015.9~2016.8)

遠山日出也

「・」は日付を特定できない事項。人名は、本人が公表した名前を優先。下線は、年表掲載期間の後の重要事項。

- 2015 **9月** 8 范坡坡、同性愛をテーマとした范の映画《彩虹伴我心》を、「56 ネット」が「国家新聞出版广电総局の文書にもとづいて削除した」と述べたのに、广电総局は「文書を出して《彩虹伴我心》の削除を要求したことはない」と范に回答したことを北京市中級法院に訴え：12.22 同法院、回答に押された公印が同局の弁公庁総合処のもので、同局を代表していない点のみ違法とする判決。8~9 陝西省女性理論婚姻家庭研究会など「"北京+20"中国民間公益慈善女性サミット」。12~25 馬戸が女性であることを理由に宅配便配達員への採用を北京市郵政スピード郵便物流有限公司(北京郵政)が拒否した件の裁判に関し、微博アカウント「女権行動派更好吃」が、各自が重い荷物を持っている写真を微博で発表する「女子が重い荷物を持つコンクール」開催。17 若い女性ら、高曉が女性であるためにコック見習いに採用拒否された件の裁判に関し、広州市海珠区法院前で、料理をする主婦の扮装で「女もシェフになれる」と訴えるパフォーマンスアート。
- 24 民政部・全国婦連「DV 被害者の庇護救助活動を立派にやることに関する指導意見」。**10月** 5 屠呦呦のノーベル医学・生理学賞受賞発表：抗マラリア薬のアルテミシニン発見。18 鬱病の黄葉、女性は男性より鬱病になりやすい社会環境や鬱病患者への対応のジェンダーバイアスを批判して、北京~広州のフェミニズムウォークに出発。26~29 中共第18期五中全会、計画出産を堅持しつつ、全面二孩(すべての夫婦に2人目の出産認める)政策打ちだす。27 中国政府、国連で世界女性サミットをUN Women と共催し、習近平が講話、ヒラリー・クリントンは「恥知らず」と批判。**11月** 2 北京市順義区法院、北京郵政に対し原告・馬戸に慰謝料2000元などの支払い命じる判決(就職の男女差別の勝訴2件目)。馬戸、書面での謝罪と慰謝料5万元への増額求めて控訴：2016.3.2 棄却。8 (港)第1回香港移民労働者プライドパレード。11 3人の未婚女性(2人はレズビアン)が、非婚で出産した女性が社会扶養費を納める法的根拠について、国家衛生・計画生育委員会と公安部に情報公開申請。12 張先兔(日本軍戦時性暴力裁判・原告の最後の生存者)死去。23 「北京為平」などのNGO、「人を雇う単位の反DVへの参与」シンポ開催。23 「女権行動派更好吃」が、「福建の教育部門に師範の男子学生の無料教育を取り消すよう訴える公開書簡」に連名を呼びかけ、数日間に1700余人応じる。24 教育部が大学のホモフォビア教材に対する監督措置についての情報公開申請に対して回答しないことを秋白が訴えた裁判で、教育部の職員が「受け取ってないから、通報受理センターに通報すれば処理する」と言ったため、秋白、訴訟撤回。24 25日開催予定の「姦：ジェンダー暴力の傷害の文化的符牒——2015 中国当代芸術招待展」、中止させられる。**12月** 3 広東省広州市・仏山市の労働NGOの活動家十数人が警察に連行：女性では番禺打工族服務部の朱小梅が2016.9.26、広州市番禺区法院により集団社会秩序騒乱罪で懲役1年6カ月執行猶予2年に。16 孫文麟、男の恋人との婚姻登記を長沙市芙蓉区民政局に拒否されたことを同市芙蓉区法院に訴える：立案登記制(2015.5~形式さえ満たせば受理)に反し一旦受理を拒否されるが2016.1.5受理。17 全国婦連とUN Women、中国女性参政推進プロジェクト経験交流会：2011~15年の経験総括。21 2014.10にセクハラで教員資格取消しになった元厦門大教授・吳春明が中国考古学会の専門委員会の委員に就任したことが明らかに。27 第12期全人代常務委員会18回会議、反DV法(人身安全保護命令制度など。「生活を共にする」人にも本法を参照して執行)と人口・計画出産法修正案(1組の夫婦に2人の子ども奨励、晩婚休暇廃止：代わりにその後各地で産休延長、夫の休暇拡充)を採択し成立(それぞれ2016.3.1、2016.1.1施行)。全人代常委会法制工作委员会社会法室主任、「生活を共にする」人に同性愛者を含まれずと言う。・12月~秋白ら、教育部に何度も通報するが、回答なし
- 2016 **1月** 1 広州新メディア女性ネットワークの公式微信アカウント「女泉」、封鎖される。16(台)総統選挙で蔡英文当選(5.20総統就任)、立法院選挙でも女性43人当選し、立法委員の38.05%に。17 微博アカウント「@反逼婚聯萌」、反逼婚広告を出すためのクラウドファンディング呼びかけ：2.86万元集める。29 当局の圧力で、北京衆沢女性法律相談サービスセンター(もと北京大学法学院女性法律研究・サービスセンター)、「2月1日から休業する」と発表。**2月** 4 「@反逼婚聯萌」、広告審査により表現をソフトにされつつも、北京地下鉄の東直門駅に反逼婚広告を掲示。10~21 女権春晚画策組、「女権春晚」の制作呼びかけ、動画

募集。21 万青、両会の代表(委員)に書簡 500 通送り、「単身女性に生殖補助技術を開放して、単身女性の出産権を保障することに関する建議」を出すよう訴え。**3月** 6 深圳市綠色薔薇ソーシャルワークサービスセンター(2013 設立)「深圳流動女工生育保險調查報告」:毎年國際女性デーのイベントも。7 トランスジェンダー(FtM)の C、「男装は会社のイメージに合わない」と言われ貴陽慈銘健康診断センターから解雇されたことを貴陽市雲岩区労働仲裁委員会に労働仲裁申請:5.10 仲裁委は C の訴えを退けるが、12.30 貴陽市雲岩区法院で C 勝訴(試用期間だという証明はなく、会社は「C の無断欠勤」を言うが出勤簿を提出しないので解雇は違法。ただし、差別発言は一般職員のものとし、トランス差別による解雇とは認定せず)。8 広州の F 女権小組(2015.9~肖美麗ら)、広州地下鉄の駅に痴漢反対の公共広告を出すためのクラウドファンディング開始:3.8 万元集める。28 北京師範大学、東北師範大学などの 9 人の若い女性が全国 112 校の「211」大学に対し、大学内での企業の求人における性差別に対する監督と救済措置を示すよう情報公開申請。未 微博アカウント「女権行動派更好吃」抹消される(のち~吃不完として復活)。**4月** 3 高曉が女性であることを理由にしたコック見習いへの採用拒否について、広州市海珠区人民法院が、広東惠食佳經濟發展有限公司と越秀区名豪軒魚翅海鮮大酒樓に対し、慰謝料 2000 元の支払い命じる判決(就職の男女差別の勝訴 3 件目):13 高曉、書面での謝罪と慰謝料約 4 万元への増額求め控訴(9.20 広州市中級法院、書面での謝罪も命じ、訴訟費用も全額被告の負担とする判決。慰謝料増額は棄却)。5 北京の和頤ホテルで女子学生が見知らぬ男に引きずられ殴られるが、職員は「恋人同士のけんか」と傍観、派出所に通報しても相手にされなかった(売春婦だと思われたからとの説も)ことを被害者が微博で告発。6 「フェミニストの、『和頤ホテルで女子が襲撃された』事件について全社会の公共空間の管理者に宛てた連名の手紙」への署名呼びかけ:20 00 筆近く集まり、7 日、各地から如家ホテルグループと傘下の和頤ホテル、朝陽区公安分局に郵送。13 長沙市芙蓉区法院、婚姻は一男一女のものとして孫文麟の訴え棄却:7.4 長沙市中級法院も孫の控訴棄却。13 女権五姉妹の取保候審解除:一部の押収物は返却されず。14 (台)婦女新知基金会など 10 以上(のち 38)の女性団体、閣僚名簿に女性が 2 人(13.3%)のみで比率が大幅に低下していることを批判する共同声明:最終的にも 4 人(10%)のみ。25 秋白、北京市中級法院に教育部の無回答を行政不作為で再度訴え:不受理。28 F 女権小組の 3 人が広州市交通管理委員会に行き、自作の痴漢反対ポスターの掲示求める。28 全人代常務委員会、「境外 NGO 境内活動管理法」採択(2017.1.1 施行)。**5月** 4 8 大学で女子学生、各大学の学長に女子トイレ増設を求める手紙を出す。11 張累累、「女権行動派更好吃」封鎖について新浪微博総公司与広州分公司を広州市天河区法院に訴え:16 同法院、不受理。16 秋白、教育部に行政再議申請:教育部、秋白の請求は秋白とは利害関係がないと不受理。17 ゲイの余虎、河南省駐馬店市の精神病院が人身の自由を奪って強制的に「治療」したことを訴え(6.13 受理)。31 日韓中台など 8 カ国 14 団体による「國際連帯委員会」、「慰安婦」に関する資料を世界記憶遺産に登録申請。・F 女権小組の h.c ら、広州に「トランスジェンダーセンター」設立。・5 月~北京紀安德相談センター、UNDP China などが北京でトランスジェンダーのマークも入れたユニセックストイレの設置推進。**6月** 4 NGO「1980 青年学社」の曹小強のセクハラを被害者の友人が告発。5 曹、形だけの謝罪。7 曹の被害者のうち 8 名の女性が共同声明。1980 青年学社も声明。8 曹、8 名の要求を受け入れた謝罪。9 8 名、曹の謝罪受け入れ、今後を見守ると声明。13 湖南省公安厅・高級法院・婦連「湖南省 DV 告誡制度實施弁法」公布(20 施行):DV 告誡制度に関する初の省レベルの規範的文書。14 秋白、教育部の行政再議不履行を北京市中級法院に訴え、受理される(9.30 同法院、「原告の請求は被告の職責との間に法律上の利害関係を有しない」、なぜなら原告は「特定の利害関係者」ではなく、「原告が主張する大学生及び同性愛者の一員として持つ権利」は、「被告に職責の履行を請求する権利の根拠にはなりえない」とし秋白敗訴)。25 同語、北京に「レインボー暴力終結所」設立:セクマイに対する暴力の被害者支援、研修など。28 南方日報の記者が実習生の身分証を奪ってホテルに連れ込み強姦したことが微博で告発される。**7月** 5 女子大学生ら、南方報業グループに、セクハラについての研修や予防・処置システム制定求める 790 名が連署した建議の手紙届ける:南方日報社前で、ヴァギナの扮装の上に最近の職場でのセクハラニュースを貼り「私のヴァギナは私のもの」とアピールも。**8月** 1 王宇弁護士の保釈と自己批判を香港・大陸のメディア報道。14 リオ五輪で競泳選手・傅園慧が月経による体調不良を語り、話題に。